

会議録

◇詳細一 教育部庶務課文化財グループ 電話 03-3981-1190

附属機関又は 会議体の名称	令和4年度 豊島区文化財保護審議会（第1回）
事務局（担当 課）	教育部庶務課
開催日時	令和4年9月5日（月） 午後2時～
開催場所	教育委員会室
出席者	委員 佐々木 隆爾（会長・東京都立大学名誉教授） 菊池 徹夫（早稲田大学名誉教授） 大石 学（東京学芸大学教授）※オンライン出席 内田 青蔵（神奈川大学教授）※オンライン出席 副島 弘道（大正大学名誉教授）※オンライン出席 小川 直之（國學院大学教授）※オンライン出席 古泉 弘（としま遺跡調査会理事長）※オンライン出席 小澤 朝江（東海大学教授）※オンライン出席 長佐古 美奈子（学習院大学史料館学芸員）※オンライン出席
	事務局 庶務課長 庶務課文化財グループ係長、庶務課文化財グループ主査、 庶務課文化財グループ主任
公開の可否	公開
非公開・一部公 開の場合は、そ の理由	
会議次第	（1）豊島区文化財の登録について 【候補物件1】有形文化財（建造物） （2）報告事項
○事務局	～ 開会あいさつ ～

○会長	<p>それでは、これより議事に入ります。</p> <p>次第の2、豊島区文化財の登録について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>～ 事務局より教育委員会からの答申資料について説明 ～</p>
○会長	<p>ただいま事務局より説明のあった内容も含めまして、ご質問やご指摘等お願いします。</p>
○委員	<p>遠藤楽氏の代表作品の件ですが、「羽仁両先生記念図書館」は1966年、「自由学園創立60周年記念講堂」は1981年、というように建築年代等も載せるべきと思います。</p> <p>それから、参考文献に調査報告書がなく、遠藤楽氏の著作物だけの引用となると、客観性に問題があると思いますので、調査結果をまとめた報告書を作成すべきでないかと感じています。</p>
○事務局	<p>本日、これで答申いただけた場合、教育委員会に諮って正式に豊島区登録有形文化財として告示され、その後、本格的な調査を実施していく予定です。</p>
○委員	<p>今回の図面はあくまで設計図面であり、現状の図面ではないので、きちんと調査して明確にすべきと思います。</p>
○事務局	<p>ありがとうございます。そのように進めたいと思います。</p>
○委員	<p>先ほどの建築年代の件ですが、やはり年代を入れるべきと思います。</p> <p>資料の写真を拝見する限り、照明器具がよく残っていると思うのですが、登録理由の「当初のものが残されている」と書かれているところに照明器具が入っていないので、本来の姿を残している部分、ライトの系譜を受け継ぐ部分として加筆したらと思います。</p> <p>それから、7番の最後の段落に「戦後建築の建物」とある件なのですが、建築と建物が重複しているので、言葉を整理したほうがいいと思いました。</p>
○事務局	<p>ありがとうございます。</p>
○会長	<p>では、今後、文章を作るときは今の指摘を取り入れてまとめてください。</p>
○委員	<p>登録理由の一番後ろのほう、「公開施設として活用される予定もあると聞く」という表現がありますが、曖昧な表現だと思うのですが、具体化しているのでしょうか。本来なら、「検討されている」という表現のほうがいいと思います。</p>
○事務局	<p>ありがとうございます。現状、今のところ進展がないので、「予定もあると聞く」程度の表現に抑えています。</p>
○会長	<p>本日の審議は以上となりますが、事務局から連絡事項があればお願いします。</p>

○事務局	～ 事務局より教育委員会からの報告事項について説明、質疑 ～
○会長	それでは、以上をもちまして、第1回豊島区文化財保護審議会を閉会します。